

2013年3月8日

エシスフィア「世界で最も倫理的な企業2013」に選出

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田謙悟、以下「損保ジャパン」）は、3月6日に発表された、エシスフィア「世界で最も倫理的な企業2013（ETHISPHERE 2013 WORLD'S MOST ETHICAL COMPANIES）」に選出されました。

1. エシスフィア「世界で最も倫理的な企業」とは

企業倫理や企業の社会的責任を専門にする米国の国際的シンクタンクであるエシスフィア・インスティテュート社（以下、「同社」）が、企業倫理、CSR、腐敗防止など企業のサステナビリティに関するベストプラクティスを広く社会に共有するために毎年調査を行っているものです。同社は100か国以上、36業種のノミネート企業から、倫理性を企業活動に組み込んでいる企業を毎年選出しており、今回が7度目となります。企業倫理に関する行動指針や訴訟・規制違反履歴のレビュー、イノベーションと持続可能なビジネスへの取組状況、企業市民活動の把握、産業界・サプライチェーン・顧客からの分析をもとに評価しています。

受賞リストや評価手法などの詳細は、以下の同社サイトをご覧ください。

<http://www.ethisphere.com/>



2. 損保ジャパンの受賞について

損保ジャパンは、同社へのアンケート回答を含む複数段階の調査を通じて、倫理的なビジネス慣行へのリーダーシップを発揮している企業として評価されました。

今後とも、高い倫理観に基づき、公正かつ誠実に行動していくとともに、事業を通じた社会的課題の解決に向けて、常に一歩先を見つめて取り組んでいきます。

以上